

応募方法

定員：30名 ※審査の上、参加の可否を決定します。

締切：2018年4月18日<Wed>

応募方法：① <https://www.hakone-dryeye.com/hakone2018> より応募。

※「申込みフォーム」よりお申し込みください。

② EメールまたはFAXにて、下記の必要事項をご記入の上、お申し込みください。

FAX：06-4964-8809 E-mail：hakonedryeye2018@jproduce.co.jp

お申込書 切り取らずにそのままFAXしてください。

(フリガナ) お名前	生年月日 (西暦) 年 月 日		性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご所属			
ご連絡先 該当する項目に チェックを 入れてください	住所 〒		
<input type="checkbox"/> 勤務先	TEL () ()	FAX () ()	
<input type="checkbox"/> ご自宅	E-mail @		
宿泊タイプ	<input type="checkbox"/> 1室1名利用(参加費 20,000 円)	<input type="checkbox"/> 1室2名利用(参加費 10,000 円)	<input type="checkbox"/> 禁煙室 <input type="checkbox"/> 喫煙室

上記個人情報につきましては、箱根ドライアイクラブ事務局にて管理し、第三者へ譲渡することは一切ございません。

1室2名利用の場合 ※同室利用者を必ずご記入ください。	
(フリガナ) 同室者お名前	ご所属

3回以上ご参加の方は、「学会の発表」及び「発表論文」をご記入ください。

① 学会の発表	学会名 講演タイトル
② 発表論文	論文タイトル 雑誌名 掲載年月

会場のご案内

ヒルトン小田原リゾート & スパ
〒250-0024 神奈川県小田原市根府川 583-1 TEL:0465-29-1000

公共機関をご利用の場合

「小田原駅」「根府川駅」より、ヒルトンシャトルバス、またはタクシーをご利用ください。
※「小田原駅」発着のヒルトンシャトルバスは平日のみの運行となります。
※「箱根ドライアイクラブ専用バス」の詳細は5月下旬に下記、事務局ホームページに記載いたします。

お車をご利用の場合

東名高速道路 厚木IC～小田原厚木道路～(真鶴道路方面)～西湘バイパス石橋IC
～国道135号線～真鶴有料道路の手前(分岐点)を斜め前方県道740号線へ、
約500m直進後、右手入口。



お問い合わせ・お申し込み先

第12回箱根ドライアイクラブ事務局 株式会社 J プロデュース
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル6F TEL:06-4964-8858 FAX:06-4964-8809
E-mail:hakonedryeye2018@jproduce.co.jp <https://www.hakone-dryeye.com/hakone2018>

※2018年4月より社名が株式会社JTBコミュニケーションデザインに変わります。住所、TEL、FAX、E-mailの変更はございません。

第12回 HAKONE DRY EYE CLUB 2018

箱根ドライアイクラブ

Tear Film Stabilityを再考する

究極のディスカッション

2018.6.22Fri ▶ 6.23Sat

会場：ヒルトン小田原リゾート & スパ

神奈川県小田原市根府川583-1 TEL:0465-29-1000

参加費：1室1名利用 20,000円

1室2名利用 10,000円(1名あたり)

開会によせて

第12回目の箱根ドライアイクラブが開催されます。テーマは「Tear Film Stabilityを再考する/究極のディスカッション」。今年も横井則彦先生の情熱的なプログラムに加えて、前回好評を博した小島隆司先生・内野裕一先生・加藤弘明先生企画「大御所たちに直談判!! ~この患者さんどうしてあげたらよいですか?~」「プロならここまでこだわります~これがベテランのマル秘テクニック~」など、若手の視点も盛りだくさんです。

特別講演では、「ムチンの基礎から最前線まで」をテーマに館野浩章先生(産業技術総合研究所)にご講演いただきます。上皮細胞から分泌されるムチンは、微生物の感染防御、共生に重要な働きをもつことが知られており、さまざまな分野で注目されている話題のトピックです。ご期待ください!

ドライアイの定義と診断基準も改定され、ドライアイ診療は大きな変革期を迎えています。最先端の研究成果から、ベテランの診療テクニックまで、今年も楽しみなレクチャーが目白押しです。2日間みんなでいっぱい勉強して楽しくディスカッションしましょう!

第12回箱根ドライアイクラブ実行委員長 坪田 一男

第12回 箱根ドライアイクラブ実行委員

坪田 一男	慶應義塾大学医学部眼科学教室 教授 第12回箱根ドライアイクラブ実行委員長	堀 裕一	東邦大学大森病院眼科 教授
小川 葉子	慶應義塾大学医学部眼科学教室 特任准教授	村戸 ドール	慶應義塾大学医学部眼科学教室 特任准教授
島崎 潤	東京歯科大学市川総合病院眼科 教授	横井 則彦	京都府立医科大学眼科学教室 病院教授
		渡辺 仁	関西ろうさい病院 眼科部長 大阪大学大学院 臨床教授

参加者資格 ※参加可否は審査後5月中旬頃にご連絡申し上げます。

第1回目ならびに2回目の参加条件

- ドライアイ研究会会員であること(新規会員を含む)
- 眼科専門医および専門医志向者でドライアイ研究・臨床を行っている者、または将来行う可能性がある眼科医

3回目以降の条件

- 前々回に参加した箱根ドライアイクラブ後から、参加希望の箱根ドライアイクラブ開催日までに、ドライアイに関する発表実績または論文の執筆があること(論文言語は日英問わない)

共催



ドライアイ研究会

Santen 参天製薬株式会社

第12回 箱根ドライアイクラブ「Tear Film Stabilityを再考する」—究極のディスカッション—

1日目[6/22(金)]

10:30~12:30 座長:濱野 孝 ハマノ眼科/天野 史郎 井上眼科病院 各講演:講演15分・質疑5分

若手ドライアイ研究者育成プログラム **ドライアイのスペシャリストへの第一歩** —ドライアイの今を知って世界に羽ばたく—

 <p>日本のMGDの実態解明 海外との比較 10:30~10:50 天野 史郎 井上眼科病院</p>	 <p>『なみだの日』 街角のドライアイ調査 10:50~11:10 内野 美樹 慶應大</p>	 <p>ドライアイと調節微動の 関係解明 11:10~11:30 海道 美奈子 慶應大</p>
 <p>TFOD最前線 BUPの解釈とサブタイプ分類 11:30~11:50 横井 則彦 京都府医大</p>	 <p>日本のドライアイ ガイドライン最前線 11:50~12:10 島崎 潤 東京歯大・市川</p>	 <p>ドライアイ研究の ニューホライズン 12:10~12:30 坪田 一男 慶應大</p>

12:30~13:50 **Welcome Gokigen Lecture**
「Asia Dry Eye Society 最新情報」 坪田 一男 慶應大

13:50~15:30 座長:大橋 裕一 愛媛大 各講演:講演15分・質疑5分

シンポジウム Tear Film Stabilityを再考する

 <p>Tear Film Stabilityと Tear Film Lipid Layerの関係 13:50~14:10 山田 昌和 杏林大</p>	 <p>Tear Film Stabilityと MUC16 の関係 14:10~14:30 堀 裕一 東邦大・大森</p>	 <p>Tear Film Stabilityと MUC5AC の関係 14:30~14:50 内野 裕一 慶應大</p>
 <p>ドライアイにおける Tear Film Instabilityの本体 14:50~15:10 横井 則彦 京都府医大</p>	 <p>Tear Film Stabilityと 視機能 15:10~15:30 高 静花 大阪大</p>	

15:30~15:55 座長:高村 悦子 東京女子医大 講演20分・質疑5分

ドライアイと他分野の接点 I

網膜診療とドライアイ — 遠いようで近い関係



15:55~16:30 写真撮影・ブレイク&個別ディスカッション

16:30~17:30 座長:渡辺 仁 関西ろうさい病院 各講演:講演10分・質疑10分

大御所たちに直談判
~この患者さんどうしてあげたらよいですか?~
大御所:坪田 一男/横井 則彦/島崎 潤/山田 昌和
プレゼンター:宇都宮 嗣了 旭川医大/三田村 麻里 岐阜赤十字病院/安部 希 山口大

17:30~18:30 座長:加藤 弘明 京都府医大 各講演:講演&こだわり20分・コメント10分

プロならここまでこだわります
~これがベテランのマル秘テクニック~
コメンテーター:渡辺 仁/横井 則彦

 <p>涙点閉鎖 17:30~18:00 田 聖花 東京歯大・市川</p>	 <p>結膜弛緩症手術 18:00~18:30 海道 美奈子 慶應大</p>
---	---

18:30~19:00 ブレイクタイム

19:00~21:00 **情報交換会** 司会:石田 玲子 いしだ眼科/村戸 ドール 慶應大

2日目[6/23(土)]

8:15~9:15 座長:山口 昌彦 愛媛県立中央病院/田川 義継 北1条田川眼科 各講演:講演10分・質疑5分

教育講演

 <p>患者ができるマイボーム腺治療 8:15~8:30 有田 玲子 伊藤医院</p>	 <p>DECS-J セカンドメッセージ 8:30~8:45 川島 素子 慶應大</p>
 <p>ドライアイと炎症の関連 知識のアップデート 8:45~9:00 高橋 浩 日本医大</p>	 <p>紹介 GVHD へのベスト対応 9:00~9:15 小川 葉子 慶應大</p>

9:15~9:30 座長:小島 隆司 慶應大 講演10分・質疑5分

質問王講演

支えられ歩んだ研究生から研修医への旅路



9:30~9:45 座長:川北 哲也 北里大・北里研究所病院

若手からの質問タイム

9:45~10:00 ブレイクタイム

10:00~10:50 座長:木下 茂 京都府医大 講演40分・質疑10分

特別講演

ムチンの基礎から最前線まで



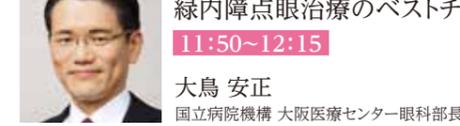
10:50~11:00 ブレイクタイム

11:00~12:15 座長:堀 裕一 東邦大・大森 各講演:講演20分・質疑5分

ドライアイと他分野の接点 II

 <p>涙道手術とドライアイ 密なる関係 11:00~11:25 後藤 聡 東京慈恵会医科大学眼科学講座 講師</p>	 <p>ドライスキンの病態と保湿の意義 11:25~11:50 五十嵐 敦之 NTT 東日本 関東病院 皮膚科部長</p>
--	--

ドライアイを合併する緑内障
緑内障点眼治療のベストチョイス



12:15~12:25 **閉会の挨拶** 横井 則彦 京都府医大